

県内企業は4日、新年の仕事始めを迎えた。各企業トップの年頭訓示には、目まぐるしく変化する経営環境に対応し、さらなる飛躍につなげる意気込みが込められている。主な企業経営者の訓示をまとめた。

診療報酬と介護報酬の同時改定を翌年に控え、事業環境の変化に適切に対応できるように体制強化を図る１年にする。また、「従業員一部へは、16年には連結売上高1千億円超と大きな目標を達成した今こそ、次世代のさらなる成長へつなげるため、種をまいていく。

今年、織田信長が岐阜に入城して450年の節目の年を迎える。これを機に、岐阜市では「信長450プロジェクト」としていくつて頑張ろう。